

マイコプラズマ肺炎

2016年25週の県全体の定点当たり報告数は、24週の0.33から増加し0.89となった。マイコプラズマ肺炎は、要因は不明だが周期的に流行し、秋から冬期に多いと報告されている³⁾。千葉県でも2012年に大きな流行があったこと、報告が継続していることから、2010年～2016年25週に報告された1,149例の発生状況をまとめた。

性別は、男性576例(50.1%)、女性573例(49.9%)であった。

年齢群別では、5～9歳480例(41.8%)、5歳未満318例(27.7%)、10～14歳236例(20.5%)が多い。

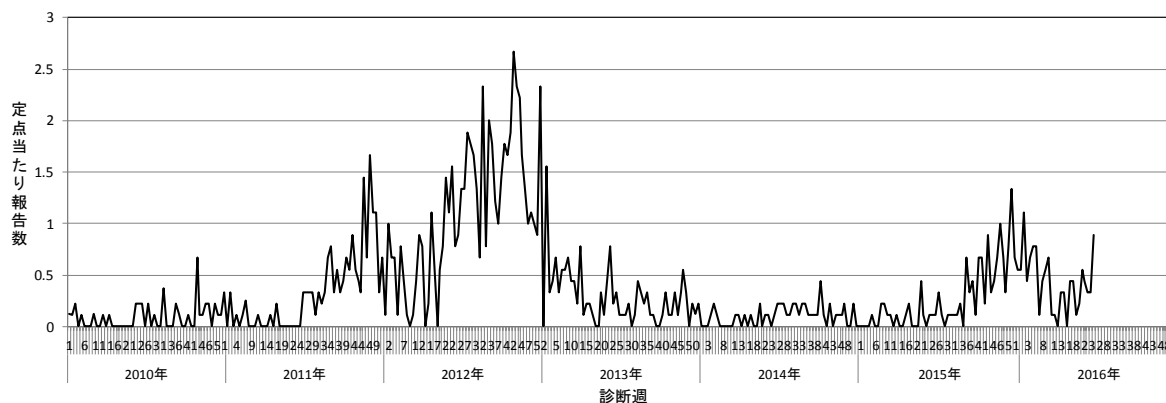
検査方法として報告されたのは、抗体検出1,045例(90.9%)、核酸検出(PCR・LAMP等)47例(4.1%)、抗原検出43例(3.7%)、記載なし8例(0.7%)、その他3例(0.3%)、電顕2例(0.2%)、塗抹検鏡1例(0.1%)であった。

参考

- 3) 国立感染症研究所 マイコプラズマ肺炎

URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/647-disease-based/ma/mycoplasma-pneumonia/idsc/iasr-topic/2703-tpc392-j.html>

2010年～2016年25週千葉県のマイコプラズマ肺炎定点当たり報告数



2010年～2016年25週千葉県のマイコプラズマ肺炎年別・性別・年齢群別報告数

	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		合計		
	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	
性別	男性	22	51.2	89	57.8	255	49.2	70	51.9	32	42.1	56	44.4	52	53.6	576	50.1
	女性	21	48.8	65	42.2	263	50.8	65	48.1	44	57.9	70	55.6	45	46.4	573	49.9
年齢群	5歳未満	12	27.9	37	24.0	140	27.0	43	31.9	24	31.6	35	27.8	27	27.8	318	27.7
	5～9歳	15	34.9	78	50.6	223	43.1	59	43.7	22	28.9	42	33.3	41	42.3	480	41.8
	10～14歳	13	30.2	26	16.9	101	19.5	25	18.5	21	27.6	30	23.8	20	20.6	236	20.5
	15～19歳	0	0.0	4	2.6	20	3.9	3	2.2	4	5.3	11	8.7	7	7.2	49	4.3
	20代	0	0.0	3	1.9	10	1.9	1	0.7	4	5.3	3	2.4	1	1.0	22	1.9
30代	0	0.0	0	0.0	8	1.5	1	0.7	1	1.3	1	0.8	0	0.0	11	1.0	
40代	2	4.7	5	3.2	9	1.7	1	0.7	0	0.0	3	2.4	0	0.0	20	1.7	
50代	0	0.0	0	0.0	5	1.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	0.6	
60代	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	
70代	1	2.3	1	0.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.8	0	0.0	4	0.3	
80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.0	1	0.1	
合計	43	100.0	154	100.0	518	100.0	135	100.0	76	100.0	126	100.0	97	100.0	1149	100.0	